

国語科学習指導案

山県郡豊平町立豊平西小学校教諭 山田貴子

1 学年 第3学年

2 単元名 「しぜんのふしぎ大図かん」を作ろう！（「虫のゆりかご」）

3 単元について

「おや、おもしろいものをみつけた。」教材文「虫のゆりかご」は、筆者が実際に虫を発見して観察したことや、調べて分かったことを明確に書いている。時間の流れに沿っていて、しかも挿絵があり、段落の関係をとらえるのにとっても分かりやすい。本単元では、この教材文をもとに、『しぜんのふしぎ大図かん』を作成するという目的で説明的文章を読み、文章のまとまりや要点のとらえ方などに目を向け、まとめ方を学習する。そして、実際に身の回りの自然に目を向け、発見したことや不思議に思ったこと、観察したり調べたりして分かったことを、段落相互の関係を意識しながら、自分の言葉で自分の考えが明確になるように書くことをねらうものである。

本学級の児童は、今年度から複式学級ということで学習形態は変わったものの、学習課題が分かると、穏やかにみんなで声を掛け合って意欲的に取り組むことができる。3年生の児童は、植物や動物に関する興味・関心が高く、1年生の時から野菜や花を育てたり、生き物を飼ったりすることをとても大切にしている。毎日熱心に世話をし、花の様子や変化によく気が付いて、そのことについて話をしている姿がよく見られる。植物や動物などをじっくりと観察したり、本を読んで調べたり、それらをまとめたりしていく活動が得意な児童も多く、とても丁寧に仕上げるができる。手紙を書いたり、本を読んだ感想や本の紹介を書いたりすることが得意で、間接指導の中では、書いたものを自分で読み直したり、交換して読み合ったりする活動をしてきている。このような場を設定することで、読んでもらう相手を意識して書くことができるようになってきた。しかし、段落相互の関係を意識しながら、読んだり書いたりするという点においては、まだ十分力をつけきれていない。

指導にあたっては、「発見・発見ノート」を作り、普段の生活の中で発見したことや不思議だな、何かなと思ったことをメモさせ、自然に対して興味が持てるようにする。また、導入段階で、自然の不思議さやおもしろさについて書かれた本を紹介していき、学習に対する関心を高めていきたい。また、単元の終わりに『しぜんのふしぎ大図かん』を作成するという目的意識をもたせ、4年生や他の学年、家の人に読んでもらうという相手意識を明確にし、意欲的に取り組めるようにする。図鑑の作成にあたっては、観察、取材の段階で、観察ノートや写真、デジタルカメラなどで記録を残し、まとめていく時に活用するようにしたい。また、図鑑や本、イン

1 学年 第4学年

2 単元名 新聞にして伝えよう！（「体を守る仕組み」）

3 単元について

本教材は、自分たちの「体」が対象であり、自分たちの体に興味をもちながら読んでいくことができる。普段何気なく行っている呼吸という行為に目を向け、読み進めていくうちに、自分たちの「体を守る仕組み」のすばらしさを知っていくことができる。また、接続語や指示語が効果的に使われていて、段落と段落の関係がとても分かりやすい。本単元では、中心となる言葉をとらえて、段落相互の関係に注意して文章を読むことを目標としている。発展として、読んだ内容の中から調べてみたい課題を見つけ、教材文の表現をもとにして、段落と段落のつながりや書こうとすることの中心を明確にしながら新聞を作ることをねらう。

本学級の児童は、今年度から複式学級ということで学習形態は変わったものの、学習リーダー（日直）を中心にお互いに声を掛け合って、意欲的に学習に取り組んでいる。授業の中で自分の考えや意見を出し合ったり、まとめたりする活動を続けていく中で、みんなが学習リーダーとしての力をつけてきている。4年生はとても活動的で思いっきり体を動かして遊んでいる。地域の運動クラブに所属している児童も多く、準備体操の中で体の仕組みについて話をしてもらったり、体の調子を保つための話をしてもらったりしている。また、朝の読書の時間に、体に関する本を読んでいる児童もよく見られる。書く活動については、書きたいことをはっきりとみつことができれば、どの児童も意欲的に書くことができる。一学期には消防署見学で学んだことを一人一人が新聞にまとめる経験をしている。書きたいことがなかなか決まらず書くことに抵抗を感じる児童も、消防署の方に読んでもらうという相手意識を明確にしたことで、自分の伝えたいことが表れるように見出しを考えたり、文章や絵を工夫したりして、書きたいことの中心を考えて丁寧に新聞づくりをすることができた。

指導にあたっては、導入段階で体を守る仕組みについて書かれた本を紹介したり、養護教諭に話をしてもらったりすることで学習への関心を高めていきたい。また、教材文を読み、中心となる言葉や段落と段落のつながりを理解させ、新聞にまとめさせたい。発展として、自分が調べてみたい体の部位を決め、それを守る働きや仕組みについて、本や図鑑、インターネットを活用し調べさせたい。資料にあることをそのまま書くことを避けるため、調べて分かった事を自分や読み手が分かる言葉に書き換えて、カードにまとめておくようにさせたい。そして、それらのカードから自分が書きたいことを選択し、構成を考えて書かせたい。また、新聞の名前や文字の大きさ、見出しのつけ方など、魅力的な新聞にするために、友だちと読み合い、学んでいける

ターネットなどを活用して分からないことを調べたり，自分の考えを確かめたりさせたい。教材文「虫のゆりかご」を読んでいくなかで，段落相互の関係を考えながらまとめる練習をさせ，それを参考にして書いていくようにしたい。写真や絵，図などの効果的な使い方，見出しのつけ方なども工夫させたい。そして，図鑑を仕上げていく過程で，友だちと読み合ったり，情報交換をし合ったりしながらお互いに学び合い，より分かりやすい図鑑に仕上げていくようにする。

4 単元の目標

自然の不思議さやおもしろさに興味をもち，意欲的に『しぜんのふしぎ大図かん』を作ろうとする。（関心・意欲・態度）
 自分が観察したことや調べたこと，考えたことが明確になるように，段落相互の関係を考えながら書くことができる。（Ｂ書くことウエ）
 中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考え，文章を正しく読むことができる。（Ｃ読むことイ，言語事項(1)オ(アイウ)）
 友だちの文章のよいところを見つけたり，推敲し合ったりすることができる。（Ｂ書くことオ）

5 単元計画（全１８時間）

次	時	学習活動	育てたい言語の力	評価の観点
1	1	・自然の不思議さやおもしろさについて書かれた本や図鑑の読み聞かせを聞く。	・漢字を正しく書く力 ・文や段落相互の関係を押さえながら，要旨をとらえる力 ・要点や要旨をまとめて書く力	・自然について関心をもち，これからの学習に見通しをもつことができたか。
	1	・学校内の虫や植物さがしをする。		・「虫のゆりかご」を読み，文章のまとまりや要点をとらえることができたか。
	4	・「虫のゆりかご」を読み，まとめ方の練習をする。		・「虫のゆりかご」図鑑を読む人に分かりやすくまとめることができたか。
2	1	・自分のテーマを決める。	・自分のテーマについて本や図鑑などで調べる力	・自分のテーマを決めることができたか。
	5	・観察したり調べたりする。	・自分のテーマについて，観察したことや調べたことをメモする力	・自分のテーマについて，興味をもって観察したり調べたりすることができたか。 ・大切なことをメモにすることができたか。

ようにしたい。既習の漢字を用いたり，主述の関係に注意して正確で分かりやすい文を書いたり，基礎的なことを大切にしていきたい。書くことを苦手としている児童については，調べたことをカードにまとめる段階で，書きたいことがはっきりもてるように適切なアドバイスをしていきたい。

4 単元の目標

自分たちの体を守る仕組みのすばらしさや神秘さに気付き，それらを意欲的に新聞にして伝えようとする。（関心・意欲・態度）
 中心となる語や文をとらえて，段落相互の関係に注意しながら，文章を読むことができる。（Ｃ読むことイ）
 調べてみたい課題を決め，教材の表現を参考にして，段落と段落のつながりや書こうとすることの中心を明確にしながら，新聞の記事を書くことができる。
 （Ｂ書くことエイア，言語事項(1)オ(アイウ)）

5 単元計画（全１８時間）

次	時	学習活動	育てたい言語の力	評価の観点
1	1	・体を守る仕組みについて書かれた本や図鑑の読み聞かせを聞く。	・漢字を正しく書く力 ・中心となる語や文，接続後の使い方，段落相互の関係を読み取る力	・体の仕組みについて関心をもち，これからの学習に見通しをもつことができたか。
	1	・養護教諭から体を守る仕組みについての話を聞く。		・「体を守る仕組み」を読み，文章のまとまりや中心となる語や文，要旨をとらえることができたか。
	4	・「体を守る仕組み」を読み，まとめ方の練習をする。	・中心となる語や文，要旨をまとめて書く力	・読む人に分かりやすく「体を守る仕組み」新聞をまとめることができたか。
2	1	・自分のテーマを決める。	・自分のテーマについて，本や図鑑などで調べる力 ・自分のテーマについて，調べたことをメモにまとめる力	・自分のテーマを決めることができたか。 ・自分のテーマについて，興味をもって調べることができたか。 ・大切なことをメモにまとめることができたか。

次	時	学習活動	育てたい言語の力	評価の観点
3	4	・構成を考え、『しげんのふしぎ大図かん』を作成する。 < 本時 1 / 4 >	・メモをもとに、全体の構成を考え、工夫して書く力	・「虫のゆりかご」の書き方を生かしながら、読む人に分かりやすくまとめることができたか。 ・友だちの書き方の工夫やよさを見つけ、学び合うことができたか。
4	2	・『しげんのふしぎ大図かん』発表会をする。	・友だちの作品を読み、書き方の工夫やよさを見つけ、意見や感想を話す力	・友だちの書き方の工夫やよさを見つけ、意見や感想を話すことができたか。 ・自然の不思議やおもしろさを再発見することができたか。 ・発表会に向けて意欲的に取り組めたか。

6 本時の目標（13 / 18 時間）

「虫のゆりかご」の書き出しを参考にして、書き出しの部分（調べようと思ったきっかけ）を読み手に分かりやすいように書くことができる。
友だちの書き方の工夫やよさを見つけ、学び合うことができる。

次	時	学習活動	育てたい言語の力	評価の観点
3	4	・構成を考え「新聞」を作成する。 < 本時 1 / 4 >	・書きたいことを選び、全体の構成を考え工夫して書く力 ・段落相互の関係や中心となる語や文を明確にして書く力	・「体を守る仕組み」の学習を生かしながら、読む人に分かりやすくまとめることができたか。 ・書こうとすることの中心を明確にしながら書くことができたか。 ・友達の書き方の工夫やよさを見つけ学び合うことができたか。
4	2	・「新聞」発表会をする。	・友だちの作品を読み、書き方の工夫やよさを見つけ、意見や感想を話す力	・友だちの書き方の工夫やよさを見つけ、意見や感想を話すことができたか。 ・体の仕組みについて関心をもつことができたか。 ・発表会に向けて意欲的に取り組めたか。

6 本時の目標（14 / 18 時間）

書き出しの部分（体の部位の説明）を読み手に分かりやすいように書くことができる。
友だちの書き方の工夫やよさを、学び合うことができる。

7 本時の展開

第3学年

第4学年

支援（ ）と評価（ ）	主な発問と予想される児童の反応	学習活動		学習活動	主な発問と予想される児童の反応	支援（ ）と評価（ ）
<p>学習リーダーが進められるように学習の流れを提示しておく。</p> <p>書き終わったら、自分で読み返しをしたり、友だちと読み合ったりするように指示しておく。</p> <p>感想カードの観点項目にしたがって書き込むことができるようにする。</p> <p>主語と述語のねじれはないか。読み手に分かりやすい文章か。</p> <p>習った漢字を使い、読み手を意識して丁寧に仕上げているか。</p> <p>早目に終わったら、色付けをするように指示する。</p> <p>具体的に評価し、友達の書き方の工夫やよさに学び合えるような雰囲気をつくる。</p> <p>友だちの書き方の工夫やよさを見つけ、学び合うことができたか。</p>	<p>・係が視写の指示・計時をする。</p> <div>『しぜんのふしぎ大図かん』を作ろう</div> <p>書き出しの部分（調べようと思ったきっかけ）について書いたカードを見ながら清書していきましょう。</p> <p>・早く書き上げる。</p> <p>・時間をかけて取り組む。</p> <p>書き出しの部分を読み合い、感想カードを書きましょう。</p> <p>・～のところがこんなふうがいいと思います。</p> <p>・～ところが～だから、よく分かります。</p> <p>・～のところがよく分からないので、こう書いたほうがいいと思います。</p> <p>感想をもとに文章を修正し、仕上げていきましょう。</p> <p>・工夫して書いた点についても発表する。</p>	<p>1．視写をする。（5分間）</p> <p>2．学習のめあてを確認する。</p> <p>3．「虫のゆりかご」の書き出しを参考にしながら、『しぜんのふしぎ大図かん』の書き出し部分を書く。</p> <p>4．書いたものを読み合い感想カードを書く。</p> <p>5．感想カードをもとにお互い感想を述べ合う。</p> <p>6．感想をもとに文章を修正し、仕上げる。</p> <p>7．仕上げた書き出しの部分を発表する。</p>		<p>1．視写をする。（5分間）</p> <p>2．学習のめあてを確認する。</p> <p>3．前時に書いた記事（体の部位の説明）を読み合い、感想カードを書く。</p> <p>4．感想カードをもとにお互い感想を述べ合う。</p> <p>5．感想をもとに記事を修正し、仕上げる。</p> <p>6．発表する。</p>	<p>・係が視写の指示・計時をする。</p> <div>新聞記事を書こう。</div> <p>書き出しの部分の記事を読み合い、感想カードを書きましょう。</p> <p>・～のところがこんなふうがいいと思います。</p> <p>・～ところが～だから、よく分かります。</p> <p>・～のところがよく分からないので、こう書いたほうがいいと思います。</p> <p>感想をもとに書いた記事を修正しましょう。そして、文字の大きさを書き方を工夫して丁寧に仕上げていきましょう。</p> <p>・早く書き上げる。</p> <p>・時間をかけて取り組む。</p> <p>・工夫した点、見てほしい点についても発表する。</p>	<p>学習リーダーが進められるように学習の流れを提示しておく。</p> <p>感想カードの観点項目にしたがって書き込むことができるようにする。</p> <p>主語と述語のねじれはないか。読み手に分かりやすい記事が書けているか。</p> <p>習った漢字を使い、読み手を意識して丁寧に書いているか。</p> <p>読み手を引きつける見出しを工夫しているか。</p> <p>感想カードをもとに推敲し原稿用紙に丁寧に仕上げていくようにする。</p> <p>書き終わったら、自分で読み返しをしたり、友だちと読み合ったりするように指示しておく。</p> <p>早目に終わったら、これからの構成を考え、書きたい記事を精選し、読み手を引きつける見出しをつけるようにする。</p> <p>具体的に評価し、友だちの見出しの表現のよさに学び合えるような雰囲気をつくる。</p> <p>友だちの書き方の工夫やよさを見つけ、学び合うことができたか。</p>